

## 藤枝市と掛川市が 10/1 付で平和市長会議に参加しました

藤枝市原水協は9月30日、北村正平藤枝市長に 平和市長会議への参加について 「核兵器のない世界を」の署名を広げることについてのお願い 公民館等公の場所での行事終了後の署名活動についての3点の要請を行いました。

藤枝市長からは については「清水泰焼津市長の勧めも受け、10月1日付で平和市長会議に参加することになりました」 については「市として取り組むことはかなり難しい問題ですが、検討させて下さい」 については「近々公民館祭りがおこなわれます。その時を契機に許可してもいいのでは」と前向きな回答を得ました。

平和市長会議には、掛川市も10月1日付で参加、県下の加盟自治体は11市となりました。全国では、昨年(08年)2月の呼び掛けからわずか1年半で404自治体が平和市長会議に加盟したのです。

10月1日現在、平和市長会議には134カ国・地域、3,147都市が加盟しています。

各地域原水協、加盟団体は「対市交渉」「市長との懇談会」などを企画、実行しましょう。



## 「核兵器のない世界を」県下で38万筆の署名を!! 「NPT再検討会議」NY行動への代表30名派遣を!!

来年5月の「NPT再検討会議」ニューヨーク行動への参加者の集約が遅れています。

静岡県原水協では、来年5月「NPT再検討会議」・ニューヨーク行動へ30名の代表を送ることを決めています(理事会決定)。

しかし、代表派遣の申し込みは、10月14日現在、16名(うち子供1)で、新しく決定したコース変更後の仮申し込みはわずか6名(うち子供1)です。古いコースのままになっている残りの10名の皆さんは急いで10月7日付の日本原水協代表団募集の案内書「仮申込書」を提出して下さい。

来年5月のNPT再検討会議ニューヨーク行動の成功は、「核兵器のない世界を」の流れをより確かなものにする上で大変重要な取り組みです。参加を表明しているがまだ申込書を提出していない団体、個人があります。参加を検討中の方、10月8日付で発送した仮申込書を10月30日(金)必着で申し込みして下さい(FAX054-252-0785)。日本原水協は10月31日で申し込みを締め切ることになっています。

来年のニューヨーク行動は、ニューヨークコースだけでなく米国各地訪問コースなどもあり、申し込みが遅れますと、希望のコースへ行けなくなる可能性もあります。

各団体、個人は10月30日の仮締切りに必ず参加申し込みをして下さい。

「核兵器のない世界を」の署名をかつてない規模で広げましょう。

個々の条件を生かした創意工夫を発揮して「核兵器のない世界を」署名運動の大飛躍を作り出しましょう。